

平成30年度
事業報告書

平成30年4月1日～平成31年3月31日まで

公益財団法人 鳥取市学校給食会

1. 基本方針

鳥取市内の小学校及び中学校において、成長期にある児童・生徒に対し、食育基本法に定める知育、徳育及び体育の基礎となるべき食育の推進を支援する。

学校教育活動の一環として行われる学校給食において、安全かつ安心な物資調達及び調理事業の実施により提供される学校給食を通じて、鳥取市の学校給食の充実を図り、児童・生徒の心身の健全な発達と豊かな人間性の育成の実現を目指す。

2. 事業内容

定款及び事業計画に基づき、次のとおり諸事業を行った。

(1) 学校給食における食育の普及・啓発

〔概要〕

主に学校給食において、食育に関する様々な事業を総合的に実施することにより、児童・生徒に対して、食育の重要性を理解させるとともに、健全な食生活を営むことができる能力を培い、豊かな人間性の涵養や健康の保持・増進を図る。また、学校給食における食育の普及・啓発の機会を設けることで、保護者、教職員、地域住民等の食育に対する関心と理解を深める。

〔実施内容〕

① 学校給食標語・絵画表彰

概要	食育月間(6月)に標語、全国学校給食週間(1月)に絵画を、鳥取市内小・中学校へ応募の依頼をし、応募作品の中から優秀作品を選考した。賞品として地元産食材(加工品含む)を贈呈した。					
実施内容						
標語(6月食育月間)	対象	鳥取市内小・中学生	応募総数	1,075 点	受賞数	35 点
ポスター絵画(1月給食週間)	対象	鳥取市内小・中学生	応募総数	155 点	受賞数	21 点
展示方法等	鳥取市国府町コミュニティセンター展示					

② ふれあい交流給食

概要	子どもたちの食に関する知識や関心を高め、楽しい食事を通じて豊かな人間性の形成を図ることを目的に、生産者・調理員・等と子どもたちが交流給食を行った。				
実施内容					
給食センター調理員	実施件数	7 件	実施校	美保小・散岐小・宝木小・鹿野学園・青谷小 他	
給食物資生産者等	実施件数	1 件	実施校	青谷中	

③ 調理業務体験・見学受入

概要	給食センターにおける調理業務の体験や見学を通じて、調理過程や衛生面への配慮、食に関わる人々の活動に対する理解を深める機会とすることを目的に施設への受け入れに積極的に協力した。				
実施内容					
学校給食センター見学	実施件数	随時	希望校が随時来所		
中学生職場体験学習	実施件数	2 件	第二学校給食センター(南中・桜ヶ丘中)		

④ 学校給食用教材配布・貸出

概要	学校や地域などで行われる食育活動の場で活用できるよう、教材パネルや資料を作成し、学校に貸出・贈呈した。				
実施内容					
学校給食教材冊子配布	「にん太くんのぼうけん」配布 給食ができるまで解説冊子 4,000部配布				
学校給食啓発冊子配布	「学校給食標語・絵画ポスター作品集」配布 1,500部配布				
レゴ給食センター模型	貸出件数	2 件	実施校 第一学校給食センター・気高学校給食センター		

⑤ 体験型講座・イベント

概要	健全な食生活や食習慣の理解を深める場として、栄養士・調理員と一緒に体験型の講座やイベントを実施した。				
実施内容					
給食センターのヒミツ講座	実施件数	3 件	実施校 倉田小・大正小・江山中		
夏休み親子料理教室	平成 30 年 7 月 28 日	親子 6 組 13 名 (さざんか会館 栄養指導実習室)			

⑥ 地域の食に関する催し物への参加

概 要	行政や地域と連携し、学校給食における地域と食との関わりなどを広く公開することにより、食への関心や理解を深めることを目的に、地産地消や食に関する催し物に参加した。					
実 施 内 容						
親子料理教室	実施件数	1 件	実施校	佐治小	栄養士・調理員が講師補助	
地産地消フェア	平成 30 年 8 月 19 日	賀露わったいな				
鹿野ええもん市	平成 30 年 9 月 22 日	塩麴豚汁無料配布			300 食	

⑦ 食に関する情報の発信

概 要	学校・家庭・地域における食に関する情報の収集に利用できるように、学校給食を通じた栄養や衛生、食材等に関する情報を随時発信した。
-----	---

(2)安全・安心な学校給食用物資の安定供給

〔概 要〕

新鮮かつ良質な学校給食用物資をより低廉な費用で購入することにより、学校給食用物資の計画的、安定的供給を図る。物資購入に当たっては、地元産食材の使用を優先し、天候不良や社会情勢などによる物価上昇や品不足時においても、安定供給を欠かすことなく、保護者負担である学校給食費の軽減に努める。また上記に関連する食育事業を企画立案し実施する。

〔実施内容〕

① 学校給食用物資(副食)の購入

給食センター名	小学校			中学校		
	学校数	実施日数	年間食数	学校数	実施日数	年間食数
鳥取市立第一学校給食センター	11	202	621,009	4	191	270,490
鳥取市立第二学校給食センター	13	202	615,726	4	193	335,326
鳥取市立湖東学校給食センター	6	201	413,110	2	192	127,183
合 計	30	201	1,649,845	10	192	732,999

※実施日数の合計は平均日数(小数点以下切捨て)を記載。 ※年間食数は児童・生徒・教職員等を含む。

- 1.鳥取市教育委員会が開催する献立委員会において、基準献立と納入品目を確認し、給食センターから報告のある給食実施人員、実施日に基づき使用予定食材の数量を算出。
2. 物資委員会を開催し、産地・品質・栄養素等を確認し、購入物資を審査及び入札を行う。
3. 指定業者(物資納入業者選定委員会により決定)より副食物資を共同購入する。
4. 購入業者により給食センターへ配送する。

〔学校給食用食材 食品区分別購入額〕

食品区分	年間購入金額(円)
野 菜 類	81,980,885
果 物 類	410,760
肉 類	43,504,688
練 製 品 類	8,543,099
豆 腐 ・ 油 揚 げ 類	16,655,873
乾 物 類	25,398,740
調 味 料 等	33,692,434
冷 凍 食 品 類	179,433,643
混 飯 類	0
備蓄給食(旧市域)	0
備蓄給食(新市域)	0
合 計	389,620,122

〔学校給食費単価実績〕

区分	当年度		※副食(おかず)代 前年度	
	基準単価	給食費実績	基準単価	給食費実績
小学校	154円92銭	152円20銭	156円65銭	158円10銭
中学校	186円83銭	181円70銭	188円71銭	190円50銭

② 地元産食材の優先確保

- ・作付状況と献立との調整を行い、地産食材使用計画及び使用規格計画を立て、使用量の向上を図った。
- ・小ロットの地産食材でも使用できるよう、納品方法や規格等給食センターとの調整を行った。

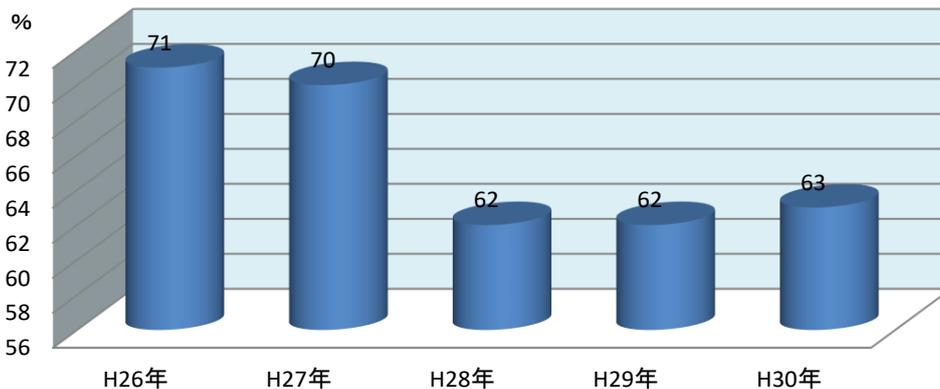
[学校給食用食材 産地別使用実績]

食品区分	県内産品利用						その他				年間合計 使用量(kg)	
	地産地消			県内加工			国内産 (原材料)		外国産 (原材料)			
	①原材料:県内			②原材料:国内		③原材料:外国						
	使用量(kg)	使用比率(%)	前年比	使用量(kg)	使用比率(%)	使用量(kg)	使用比率(%)	使用量(kg)	使用比率(%)	使用量(kg)		使用比率(%)
野菜類	122,829	50	+ 1	0	0	0	0	121,956	50	0	0	244,785
果物	2,927	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,927
魚介類	13,054	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,054
豆類	18,519	73	0	0	0	6,757	27	66	0	0	0	25,342
食肉類	33,610	90	0	0	0	0	0	3,724	10	0	0	37,334
キノコ類	4,799	91	+ 5	0	0	0	0	461	9	0	0	5,260
その他	13,074	82	- 4	0	0	0	0	2,792	18	0	0	15,866
合計	208,812	61	+ 1	0	0	6,757	2	128,999	37	0	0	344,568

鳥取地域(学校給食会管轄)	県産品利用 計(①+②+③)	使用量	215,569 kg	使用比率	63 %	前年比	+ 1	
参考	鳥取市	県産品利用 計(①+②+③)	使用量	296,062 kg	使用比率	67 %	前年比	+ 1
	米子市	県産品利用 計(①+②+③)	使用量	204,966 kg	使用比率	65 %	前年比	+ 8
	倉吉市	県産品利用 計(①+②+③)	使用量	81,284 kg	使用比率	64 %	前年比	- 5
	境港市	県産品利用 計(①+②+③)	使用量	35,584 kg	使用比率	49 %	前年比	0
	県内全市町村合計	県産品利用 計(①+②+③)	使用量	909,852 kg	使用比率	70 %	前年比	+ 3

※鳥取県指定44品目 ※使用比率(%)…小数点以下四捨五入

県内産食材使用率(鳥取市鳥取地域)



③ 調査研究・会議

区分	開催日	実施内容	
物資納入指定店衛生管理検査	9月 7日	物資納入指定店の衛生管理状況の確認及び指導	開催
地産地消推進委員会	5月 29日	地産地消行動指針の策定と地産地消フェア	
	7月 31日	地産地消フェア計画	
地場産食材生産者等との情報交換会	6月 14日	玉ねぎ生産者との情報交換会	
	11月 2日	にんじん・さつまいも生産者との情報交換会	
山陰12市学校給食連絡協議会	8月 20日	境港市	参加
その他	11月 29日	全国学校給食研究協議大会(神戸:2日間)	
		県内関連団体開催の各種研修会への参加	年2回
		献立委員会	年10回
		市況情報収集	随時

(3)安全・安心な学校給食の調理

〔概要〕

鳥取市からの委託を受け、食品衛生に関する各種法令等に基づき、安全・安心な学校給食調理を行い、良質な給食を安定的に提供することにより、児童・生徒の適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る。
また上記に関連する食育事業を企画立案し実施する。

〔実施内容〕

① 学校給食調理

給食センター名	小学校		中学校		年間食数合計 (児童・生徒・教職員)
	学校数(校)	年間食数(食)	学校数(校)	年間食数(食)	
鳥取市立第一学校給食センター	11	621,009	4	270,490	891,499
鳥取市立第二学校給食センター	13	615,726	4	335,326	951,052
鳥取市立河原学校給食センター	5	115,792	2	51,342	167,134
鳥取市立気高学校給食センター	4	81,987	1	37,289	119,276
鳥取市立鹿野学校給食センター	1	32,975	1	18,693	51,668
鳥取市立青谷学校給食センター	1	42,448	1	21,451	63,899
合 計	35	1,509,937	13	734,591	2,244,528

② 調査研究・会議

区 分	開催日	実施内容	
職員研修会	7月30日	衛生管理等に関する研修会(正規職員対象)	開催
	8月3日	衛生管理等に関する研修会(全職員対象)	開催
		主任級研修会	月1回
		施設別調理業務研修会	随時
地場産食材生産者等との情報交換会	6月14日	玉ねぎ生産者との情報交換会	
	11月2日	にんじん・さつまいも生産者との情報交換会	
その他	9月26日	フードシステムソリューション(東京:3日間)	
	11月29日	全国学校給食研究協議大会(神戸:2日間)	
		献立委員会	年10回
		県内関連団体開催の各種研修会への参加	年3回

3. 庶務概要

(1) 会議の開催

① 評議員会

開催日	出席者数	開催場所	議事内容
第1回評議員会 平成30年6月26日	評議員 7 監 事 2	鳥取市福祉文化会館 会議室	第1号議案 平成29年度事業及び収支決算について 第2号議案 理事の選任について 報告事項 (1)平成30年度事業計画及び収支予算について (2)学校給食異物混入報告について (3)第一学校給食センターの大型備品(スチームコンパクションオーブン)の導入について

② 理事会

開催日	出席者数	開催場所	議事内容
第1回理事会 平成30年6月6日	理事 8 監事 2	鳥取市民会館 会議室	第1号議案 評議員会の招集について 第2号議案 平成29年度事業及び収支決算について 第3号議案 理事の候補者について 第4号議案 評議員候補者の推薦について 第5号議案 評議員選定委員会委員の選任について 報告事項 学校給食の異物混入について
第2回理事会 平成30年6月26日	理事 7 監事 2	鳥取市福祉文化会館 会議室	第1号議案 理事長及び常務理事の選定について 報告事項 第一学校給食センターの大型備品(スチームコンベクションオープン)の導入について
第3回理事会 平成30年11月5日	理事 8 監事 1	鳥取市福祉文化会館 会議室	報告事項 (1)理事長及び常務理事の職務執行状況報告について (2)湖東学校給食センター及び国府学校給食センター調理等業務委託事業に係る公募型プロポーザルの実施について
第4回理事会 平成31年3月19日	理事 8 監事 2	鳥取市福祉文化会館 会議室	第1号議案 平成31年度事業計画案、収支予算案並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認について 報告事項 (1)理事長及び常務理事の職務執行状況報告について (2)平成30年度学校給食週間ポスター・絵画の審査結果について

③ 監査会

開催日	出席者数	開催場所	議事内容
平成30年6月1日	監事 2	公益財団法人 鳥取市学校給食会事務局	平成29年度 業務監査及び会計監査

(2) 委員会の開催

① 評議員選定委員会

開催日	出席者数	開催場所	議事内容
平成30年6月13日	委員 5	鳥取市福祉文化会館 会議室	第1号議案 評議員の選任について

② 物資委員会

開催回数	委員会の概要
10回	学校給食関係者で構成され、学校給食で使用する物資について、規格を定め、審査及び競争入札を行った。

③ 安全衛生委員会

開催回数	委員会の概要
12回	労働安全衛生について、施設・環境や業務内容の状況確認及び協議し、改善を図った。

4. その他特記事項

- ① 第一学校給食センターに大型備品(スチームコンベクションオーブン)が導入され8月から運用開始した。
令和元年度 第二学校給食センター導入予定
- ② 災害用炊き出し釜の使用訓練等の実施
鹿野地域イベントへの参加(9月:塩麴豚汁)